

インフォメーションディスプレイ Vol.16



中部電力株式会社
発電本部 土木建築部
管財グループ 主任
多田野 和俊 様

ひがしくら
東桜会館 様

東桜会館様は、会議室や集会室、ギャラリー、体育館を備えた地域開放施設です。立地環境は、地下鉄の最寄り駅から徒歩5分。オフィス街の近くでありながら、古くからの寺社が点在する歴史ある町並みの中にあります。平成13年の開館以来、地域の方々の交流の場として、多彩なイベントに活用されています。



所在地:愛知県名古屋市

鮮やかな表示の『PN-455R』で、
来館者の目を引く催事案内に成功。
システムもスマート、シンプルです。

PN-455R
+
PN-ZC10

1台導入
(ロビー)

東桜会館様は、中部電力株式会社様が創立50周年を記念し、地域の文化・芸術の振興と健康増進への貢献を目的に建設された地域開放施設です。充実の設備を揃えた館内の各種レンタルスペースでは現在、絵画、工芸、スポーツなど地域のサークル活動をはじめ、地元のNPO団体の会合、企業の見本市など、幅広い分野のイベントに利用されています。

『PN-455R』は今年2月、館内の催事案内用のディスプレイとして導入されました。ロビーに設置されている『PN-455R』は、館内平面図と隣り合い、来館者の目を引く情報発信ツールとして好評を得ています。



専用のフロアスタンドに取り付けられ、ロビーに導入された「PN-455R」。各レンタルスペースを色分けしながら、今日の催事が表示されている。

導入時の評価ポイント

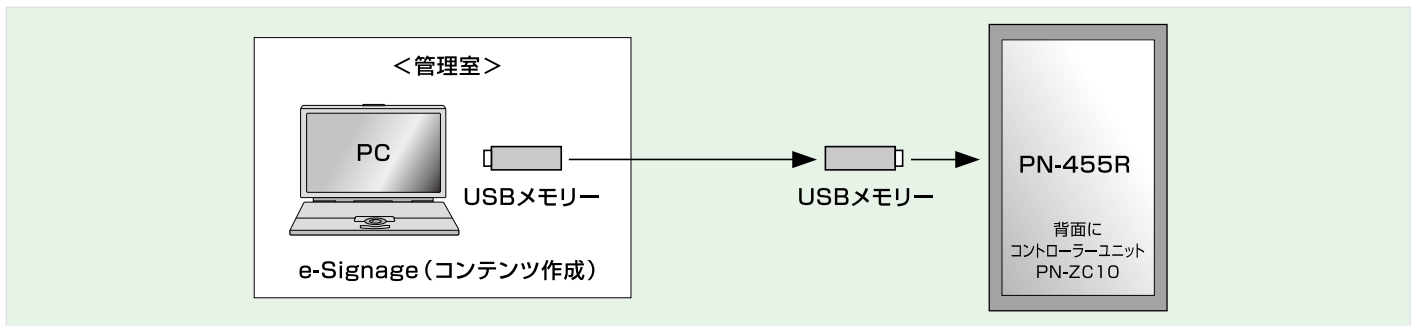
■ 設置場所・設置条件に幅広く応える
■ 平易なシステム構築と取付工事

■ “亀山工場の液晶ディスプレイ”という
■ 製品に対する高い信頼性と安心感

■ 格調高いロビーの雰囲気損なわない
■ 美しくスマートなデザイン

■ コンテンツの作成が簡単にできる
■ e-Signage (イーサイネージ) の操作性

■ システム概略図



導入の経緯

設置も容易で、
信頼性の高いディスプレイを
探していました。

開館5周年を迎えた東桜会館様では、さらなる利便性の向上を図り、施設やシステムの改善に取り組まれました。その中で、料金設定や予約方法などとともに、催事の案内板が検討課題に挙がりました。

「最初に提案のあった電光掲示板は画面のレイアウトに制限があり、こちらが希望する内容をすべて表示できませんでした。また、他の施設で導入していた他社メーカーのディスプレイも候補でしたが、明るい場所での色味がよくない上に、システムを構築する際に大掛かりな工事が必要とのこと。配線孔などを開けるとなると会館の壁面に使用

している天然石を傷つける恐れがありますので、採用にいたりませんでした。」そして今回、東桜会館様の要望をすべて満たしたのが『PN-455R』でした。背面にコントローラー『PN-ZC10』を取り付けることにより配線工事が簡単であったこと、さらに「亀山工場の液晶ディスプレイ」という製品に対する信頼感も、大きな決め手になったとのことでした。



1日中、同じ内容が表示されているが、背景の色を変えたり各階を順にスライド表示させたりと、画面に動きを出し注目度を高める工夫がなされている。



導入後の感想

離れた場所からでも見やすい、
鮮やかな表示力を実感しました。

「館内の催事案内はこれまで、係員が毎日ホワイトボードに手書きしていました。これが時間の経過とともに、案内板を指し示す人たちの手や服の袖口でこすれて読めなくなったりと、不便や不具合を感じていたのです。」とおっしゃる多田野主任。また、書き込む位置によっては中腰にならざるを得ず、体勢に無理が生じたり、マーカーの消しカスがロビーを汚したりと、いろいろ問題を抱えていました。

「『PN-455R』は表示が鮮やかで、画像もきれいです。エントランスから少し離れた場所に設置してありますが、遠くからでもよく目立っていますね。デザインもすっきりとスマートで、ロビーの雰囲気に合っています。また、ソフトの『e-Signage』はコンテンツのレイアウトを自由に変更でき、多様な使い方ができると館内スタッフにも好評です。」



管理室のパソコンで入力したデータを、USBメモリーを使って『PN-455R』のコントローラーユニット『PN-ZC10』へ。簡単な操作でデータが再生できる。

今後の展開予定

催事のポスターやチラシを表示するなどして、
案内板としての、さらなる高い効果に期待しています。

現在は文字情報だけの催事案内ですが、以前に一度だけ、主催者から持ち込まれた催事のチラシをスキャナーで読み取り、表示したことがあったそうです。

「それは、陶芸の作品展でした。ディスプレイに美しく映し出された作品の画像が、お客様の興味を引いたのだと思います。他のイベントに参加されていた方々も陶芸展

の会場に立ち寄ってくださり、とても盛況でした。今後はこのように画像もどんどん表示して、誘導効果や館内の回遊性を図りたいと思っています。」

● お問い合わせは

シャープ株式会社

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部
電話：(03) 3260-8217 / (0743) 55-6373

2007年3月発行